

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
350007	X-21-B-2-350007	2	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
現代イスラーム論	小山田 紀子			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	1年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【2年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

2011年の9・11事件以来「イスラーム原理主義」の運動が世界の注目を集めている。なぜイスラームは最近になって復興してきたのか。この授業では、まず第一に、「イスラームとは何か」やイスラーム世界の発展と中東の地域概念などの基礎知識を紹介し、現代イスラーム世界を理解する鍵を提示する。次に中東の中の東アラブ地域（マシュリク）と西アラブ地域（マグリブ）のそれぞれの歴史と現在をたどる。さらに2011年1月におこったチュニジア革命を契機とするアラブ世界の民主化の波、そしてその後のシリア内戦と過激派組織ISの出現に至る中東の激動についても考える。21世紀の世界の新潮流はイスラームの理解なくしては語れないだろう。グローバル・イシューとしてのイスラームを、中東・北アフリカの現地から考えてみたい。

各回毎の授業内容

第1回 【授】序論 【前・後】予習2時間・復習2時間。授業の内容をノートにまとめる。	第9回 【授】マグリブの歴史と現在 2) フランスの植民地化の歴史 【前・後】予習2時間・復習2時間。配布資料を読んでノートのまとめ
第2回 【授】イスラームとは何か 【前・後】予習2時間・復習2時間。 ノートのまとめ	第10回 【授】マグリブの歴史と現在 3) 民族運動と独立 【前・後】予習2時間・復習2時間。配布資料を読んでノートのまとめ
第3回 【授】イスラーム世界の発展 1) 中世イスラーム世界の展開 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ	第11回 【授】マグリブの歴史と現在 4) 独立後の国家建設 【前・後】予習2時間・復習2時間。前回の講義ノートを見直しておくとともに、授業中に指示したテキストもしくは配布資料の該当箇所を熟読しておくこと。
第4回 【授】イスラーム世界の発展 2) イスラームの近代 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ	第12回 【授】イスラーム主義運動の高揚 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ
第5回 【授】中東の地域概念 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ	第13回 【授】アラブ世界の変革の波 1) チュニジア革命とその後 【前・後】予習2時間・復習2時間。ビデオの感想を書く
第6回 【授】マシュリクの歴史と現在 —エジプトの歴史— 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ	第14回 【授】アラブ世界の変革の波 2) 周辺諸国への影響 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ
第7回 【授】イスラエル・パレスチナ問題 【前・後】予習2時間・復習2時間。ノートのまとめ	第15回 【授】「アラブの春」後の激動の中東を読み解く 【前・後】復習2時間。15回のノートのまとめ
第8回 【授】マグリブの歴史と現在 1) マグリブとは 【前・後】予習2時間・復習2時間。配布資料を読んで、ノートのまとめ	第16回 【授】定期試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	○	○	○				90
小テスト・授業内レポート	○	○	○				5
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加			○				5
成果発表(口頭・実技)							
演習							
その他							

各回に学生にコメントメーパを書いてもらい、次回にその内容をし紹介したり、質問に答えてりして、教員と学生の双方向的な授業展開を進めている。

教科書参考書

教科書 未定
 参考書 宮治一雄・宮治美江子編著『マグリブへの招待—北アフリカの社会と文化—』
 大学図書出版、2008年
 大塚和夫『イスラーム主義とは何か』岩波新書、2004年
 立山良司『中東』自由国民社、2002年
 宮治一雄『アフリカ現代史V. 北アフリカ』山川出版社、2000年
 酒井 啓子 編著『〈アラブ大変動〉を読む—民衆革命のゆくえ』
 東京外国語大学出版会
 酒井 啓子 編著『中東政治学』有斐閣
 水谷周『アラブ民衆革命を考える』国書刊行会、2011年
 その他、授業内で紹介する。

受講に当たっての留意事項

外部講師を招くので授業をよく聞くこと。

学習到達目標

メディアによって作られた「イスラーム原理主義」のイメージを払拭し、正しいイスラームの知識を獲得して今日の国際社会の問題を見る目を養ってほしい。いま世界で起こっている国際社会の問題は、中東・イスラーム地域の歴史と現状の理解なくしては読み解けないであろう。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習